



玉工通信

第10号

〒 311-3501 茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



たまこう行事予定

9月27(金)AM授業・終業式
9月29(日)～30(月)学期末休業日
10月 1(火)始業式
10月 3(木)創立記念日
10月 6(日)～3泊4日 2年修学旅行(沖縄)
10月22(火)中間考査日程発表
10月29(火)～11月1(金)中間考査期間

要旨(抜粋)

1. 事故事件について

9月27日(前期終業式)生徒指導部長講話

土浦市にて16歳少年に対する傷害容疑で高校生を含む少年7人が逮捕
→ 顔見知りもいた、顔見知りではない者もいた
ひたちなか市にて高校生7人が乗った軽自動車は信号機に激突する事故
→ 軽自動車は4人乗り7人は定員外乗車
高萩市にて17歳少年が軽自動車で民家の倉庫に激突
→ 普通自動車の免許は18歳から、無免許運転
茨城からオートバイで千葉県佐倉市を訪れた高校生5人に因縁をつけ暴行した少年8人逮捕
→ 一方的な被害、顔見知りではない
主犯として逮捕された者もいれば、集団の中で流されて行為に及んだ者もいると推測できる。その場の雰囲気や事件事故にあわないようにしてほしい。

2. 夏季休業明けの学校生活について

朝の駐輪場で3年生に声をかけると、会話の内容が大人びたと感じる。話の内容が就職や進学に関する内容で卒業後を見据えて生活したい様子が見られる。「事故をしないように」「焦ると事故にあいやすくなる」「8時35分」と繰り返し言っているのは今後の将来のために命を大事にしてほしいと願うからなので、引き続き注意を続けてほしい。

夏休み、大きな事故もなく安心した。9月に入り、進路や修学旅行、学科選択とそれぞれに「やること」があるので、比較的落ち着いた生活ができていると感じている。重要なことだが、この「やること」がある状態はすごく良い状態。暇がないくらいのほうが一生懸命になるし、時間も有効活用できるので、ぜひ継続してほしい。

3. 後期の学校生活について

後期は年度が進んで学校のリズムに慣れるからか、年末が近づくと心に余裕ができるのか、例年の玉工は落ち着いた生活ができる傾向にある。今年度も先ほど話したように「やること」があることで落ち着くことができていることからひとりひとりが本来のやるべきことに向かっていると感じている。SNSトラブルや喫煙、バイクの暴走行為、傷害など始めに話した事件事故のようにニュースになるような生徒ではなく、若年者ものづくり競技大会で金賞のようなニュースや平泳ぎ200mで関東大会出場のような「やること」を極めていく素晴らしいニュースに恵まれることを願っている。他者への誹謗中傷や嫌がらせは最低、友人の頑張りを素直に認められる後期にしてほしい。



学校長講話

生徒の皆さん、おはようございます。
大変素晴らしいあいさつありがとうございます。
いよいよ本日から後期が始まります。後期は修学旅行や校外学習、体育祭など、楽しい行事も多くありますが、後期の成績は進級や卒業に直接関係する大事なものですので、計画を立て、コツコツと努力を積み重ね、次年度につながるよう努力をお願いします。

後期始業式にあたり、本日はあいさつすることの大切さについて話をしたいと思います。

私は、毎朝、昇降口の近くで生徒の皆さんにあいさつをしています。ほとんどの生徒が気持ちよくあいさつを返してくれます。最近は生徒の皆さんの方からあいさつをしてくれることも非常に多くなっています。企業や外部の方が来校されたときも、皆さんがあいさつをしてくれることから、「大変素晴らしいですね」とよくほめてもらったりします。また、先日、行方市長さんとお話をしましたが、玉造工業の生徒はあいさつが大変素晴らしく、コミュニケーション力が高い生徒が多いと話しておりました。行方市役所には卒業生もたくさんいてそれを感じている様子でした。私も、皆さんのあいさつは大変素晴らしいと思います。本県にある高校の中でも、あいさつが大変素晴らしい学校ではないかと思っています。

あいさつをする人が一人いれば、そのあいさつを返す人がいます。その人も誰かにあいさつをすれば、また一人あいさつする人が増えます。このように、あいさつをしていけばそれが連鎖してどんどん、あいさつをする人が増えていきます。そして、最終的には今の本校のように学校全体があいさつできるようになることにつながっていくのだと思っています。

ところで、実際にはこのようなクラスは本校にはないと思いますが、あいさつをしないクラスがあったとしたら、どう思いますか。お互いに何となく話もしづらいですね。コミュニケーションもとりにくいのではないかと思いますし、仲間として認める気持ちもあまり出てこないのではないのでしょうか。なので、助け合ってやっていこうという気持ちも弱いと思います。こう考えるとあいさつをしないと言うことは大変残念な結果につながっていくと考えられます。



10月1日(火)始業式

また、あいさつの仕方も様々ですが、あまり良くないあいさつもあると思います。例えば、無表情のあいさつや冷たい態度のあいさつをされたら皆さんはどう思いますか。

この人は自分には関心ないんだと思ったり、嫌われているのかなという気持ちになってしまうかもしれません。他にも、目をそらしたようなあいさつ、そっけないあいさつ、何かをしながらのあいさつなども相手に不信感を与えられます。

それに比較して、「おはようございます」とか「こんにちは」と元気に明るくあいさつする人がいたら、その場の雰囲気は明るくなりますね。

また、相手の顔を見て明るくあいさつされたら、好感を持てる人だなと感じるのではないのでしょうか。

さらに、「おはようございます」とか「こんにちは」などとあいさつすれば、その後に、「今日は良い天気ですね」とか「調子どう」などと話がつながっていったりもします。

みなさんも、いつもあいさつをしてくれるような人には何となく話をしやすさを感じるのではないのでしょうか。あいさつからつながるコミュニケーションがさらに進めば、仲間として、一緒に何かをやってみたい、遊んだりすることにつながっていくかもしれません。

あいさつはコミュニケーションの第一歩であり、お互いの関係性が深まることに繋がります。そして、仲間としての意思表示や相手に対する敬意や関心があることを伝えるといった様々な効果に結びついていると言えます。

また、あいさつすることは社会人としてのマナーでもあります。同じクラスや同じ組織の人にあいさつすることは社会人としてのマナーです。皆さんも、毎朝、クラスの友人とはあいさつすると思います。もし、あいさつをしない仲間がいたらどのように思いますか？こちらが、あいさつをしても、あいさつを返してこない人がいたら、この人はマナーが無いと思うのではないのでしょうか。

このように、あいさつをすることは生活をしていく上でとても重要なものです。これは、社会に出てからも、生涯にわたって大切なこととなりますから、皆さんもさらに素晴らしいあいさつができるよう、日頃から取り組んでいただきたいと思います。あいさつの仕方は、その時の状況によって変わりますが、全体的に見ると自ら積極的に、笑顔で、相手を見ながら、明るいトーンでのあいさつが、好感を持てるあいさつだと思います。

あいさつの重要性を十分理解して、これからもさらに素晴らしいあいさつができるよう取り組んでください。

以上で始業式の話を終わりにします。